

市民力・地域力の活性化～つながりと交流のあるまちへ～



地域まちづくり協議会支援事業

予算額 3,141万円

コロナ禍からの快復と地域まちづくり活動のさらなる活性化に向け、地域予算制度を充実させるとともに、地域で活躍できる人材の発掘・育成支援等を行います。

問 市民文化部まちづくり協働課
☎ 84-5007

NEW

市制施行 20 周年記念事業

予算額 824万円

令和7年1月に市制施行20周年を迎えるにあたり、節目の年を市民と共に祝う記念式典を開催するなど、市への愛着や誇りの醸成を図ります。

問 政策部広報秘書課
☎ 84-5022



市民活動応援事業

予算額 859万円

新型コロナウイルス感染症の影響により縮小傾向にあった地域まちづくり協議会や市民活動団体の活動が、コロナ禍からの快復により活発化していることから、市民活動応援券を通じて市民活動団体へ交付する応援金を増額します。

問 市民文化部まちづくり協働課
☎ 84-5008

行政経営



行政情報システム事業

(住民情報系) 予算額 1億7,637万円

総合住民情報システム等の安定稼働を図るとともに、地方公共団体情報システム標準化に向けた準備作業を進めます。

問 政策部DX推進室
☎ 84-5032

NEW

窓口入力支援システムの導入

(戸籍住民基本台帳管理費)

予算額 418万円

マイナンバーカードを活用したシステムを導入し、窓口での手書きによる負担の軽減や待ち時間の削減など、市民の利便性の向上を図ります。

問 市民文化部市民課
☎ 84-5003



NEW

庁舎建設基金積立事業

予算額 1億円

新庁舎の整備に備え財源を確保し、建設時における一般財源の負担軽減を図るため、庁舎建設基金の計画的な積み立てを行います。

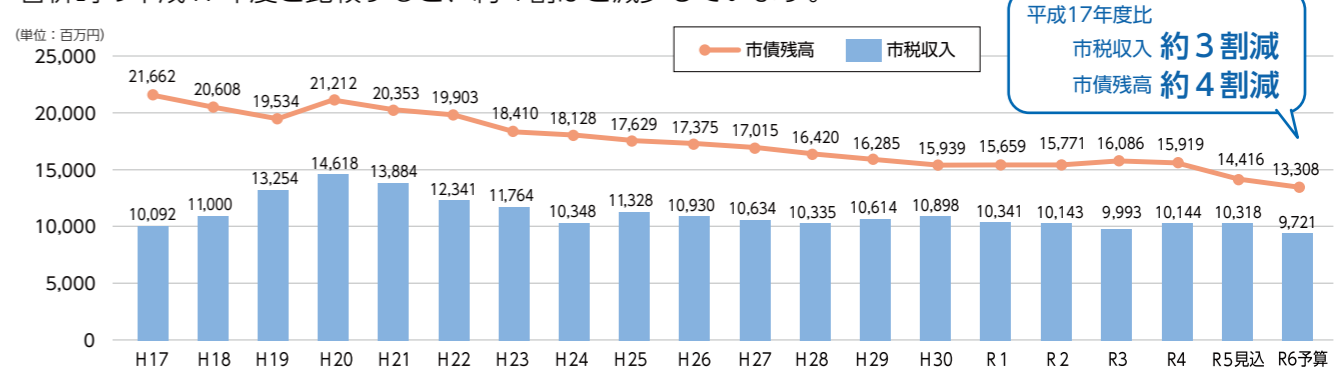
問 総務財政部財務課
☎ 84-5025

市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の税負担・行財政改革のポイント!

市税収入と市債残高の状況

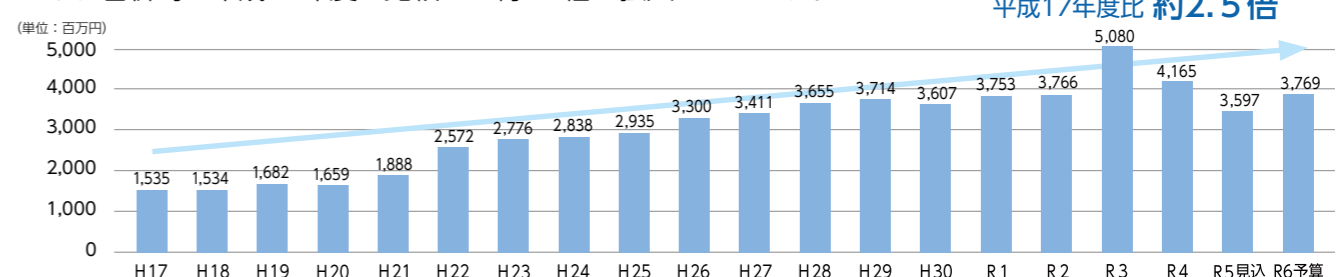
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割ほど減収となっています。

市の借金となる市債残高については、令和4年度に大規模事業が完了したことなどにより減収傾向にあり、合併時の平成17年度と比較すると、約4割ほど減少しています。



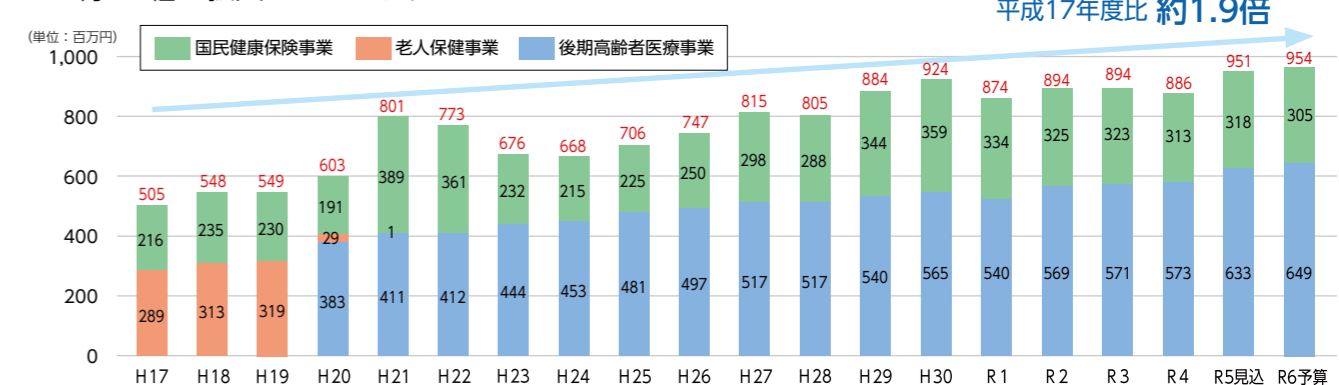
社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は増加傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して約2.5倍に拡大しています。



医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が増加傾向にあり、合併時の平成17年度と比較して約1.9倍に拡大しています。



※H17からR4までは決算数値、R5は決算見込み数値、R6は当初予算額

行財政改革の推進

「第3次行財政改革大綱」に掲げた15の重点方針の着実な推進を図ります。

- ICTを活用した市民サービスの提供
- 事務事業構築手法の確立
- 働き方改革の推進
- 人材育成システムの改革
- 新たな公文書管理の改革
- 歳入確保の推進
- 歳出の節減・重点化
- 特別会計・企業会計等の経営健全化
- 公有資産マネジメントの推進
- 事務事業のスクラップ&ビルド
- PPP(官民連携)の導入促進
- 新たな自治体間連携の検討
- 地域まちづくり協議会の運営支援
- 共助による支え合いの基盤の強化
- 協働事業の推進